



十六銀行

16FG

2023年5月31日

各位



「ALL-JAPAN 観光立国ファンド2号」への出資について

株式会社十六銀行（頭取 石黒 明秀、以下「当行」といいます。）は、地域創生ソリューション株式会社（代表取締役社長 佐藤 学）を無限責任組合員とする「ALL-JAPAN 観光立国ファンド2号投資事業有限責任組合」（以下「本ファンド」といいます。）への出資を決定し、本日組合契約を締結しましたので下記のとおりお知らせします。

2018年4月27日に組成された「ALL-JAPAN 観光立国ファンド」（以下「1号ファンド」といいます。）は観光産業の課題解決に向け「様々な業界のリーディングカンパニー」「地域金融機関」が連携し、地域の枠を超えて47都道府県すべてを投資対象とした、民間ではわが国初、かつ最大規模の観光立国ファンドです。ホテルや宿泊施設の新規開発、改装、コンバージョンを伴う運営・経営改革の推進や、日本の観光立国に貢献するベンチャー企業への支援を行っています。

1号ファンドに続き、本ファンドでは、日本全国の観光活性化を通じて地域創生を目指す方針により、業界のリーディングカンパニーや地域金融機関等の知見・情報・人材を活用し各社の特性を生かし、地域活性化領域での取組みを強化していきます。

本ファンドへの出資は東海地区に本社を置く金融機関では当行のみの取組みであります。

当行は1号ファンドへの出資に続き、本ファンドへの出資を通じて、地域における観光産業の活性化と地域が抱える課題の解決に貢献してまいります。

記

1. 本ファンドの概要

名称	ALL-JAPAN 観光立国ファンド2号投資事業有限責任組合	
無限責任組合員	地域創生ソリューション株式会社	
有限責任組合員	株式会社十六銀行、株式会社三菱UFJ銀行、積水ハウス株式会社 三菱地所株式会社、株式会社JTB、日本航空株式会社、地域金融機関	
出資金総額	105.1億円【うち、当行3億円】（2023年5月31日時点）	
存続期間	10年間	
投資対象	① 宿泊施設等	ホテル・旅館などの宿泊施設を中心とし、観光まちづくりや地域経済の発展に貢献する施設への投資
	② 企業再生	宿泊施設の所有・運営会社や、地域創生や観光産業に貢献している企業の再生支援等

	③ 観光立国支援企業、 地域創生支援企業	観光産業・地域産業の課題解決や再構築など、観光 や地域により高い成長をもたらすベンチャー企業へ の投資
投資形態	SPC（特定目的会社等）向け優先出資・匿名組合出資、普通株式、優先出資、 社債等	

2. 地域創生ソリューション株式会社の概要

主な事業内容	投資事業有限責任組合財産の管理・運用及び助言業務 経営・資本政策に関するコンサルティング
設立	2018年2月28日
所在地	東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビル3階
代表	代表取締役社長 佐藤 学
資本金	1.36億円

以 上

【本件ご照会先：経営企画部 広報・IR室 TEL 058-266-2511】